



公明党
渡辺 英子

質問項目

◆東村山シティプロモーションの目指す所
◆世界に開かれた東村山へ 市民サービスの多言語対応について

東村山ファンを中核にプロモーションを加速せよ

問 シティプロモーションは広報活動だけではなく、市のすべてのサービスの伝え方に直結している。今後の方向性について、見解を伺う。

市長 「東村山」に愛着や誇りを持ってもらうファン層の獲得に注力し、外に向かって市の魅力を伝えていく市民を増やす活動を地道に積み重ね、東村山創生を図っていききたい。

指差し会話集や庁内標示のグローバル化を!

問 日本語が苦手な方が、市役所で意志の疎通がうまくできず、公的機関との関わりを避けるようになった例がある。外国人の利便性の向上に向け、指差し会話集の利用や庁舎内の標示に多言語・視覚記号等を活用できないか。

総務部長 耐震化工事で庁舎内のレイアウトが変更になるので、その際に検討したい。



自由民主党市議団
小町 明夫

質問項目

◆ポイ捨てゼロで綺麗な街を目指そう

危険でポイ捨てになる歩行喫煙を規制しよう

問 23年9月に「路上喫煙等の防止に関する条例」について一般質問し、「歩行喫煙の禁止」を条例に追加することを提案した。その後の調査研究内容について伺う。

環境安全部長 多くの自治体では、市民の努力義務として条例に規定している。また、八王子市では市民への周知や注意喚起のため、看板等を自治会や町会などに配布している。

環境安全部長 素晴らしい提案ではないか。今後、検討していきたい。



自由民主党市議団
小林 美緒

質問項目

◆将来を描ける未来ある教育を
◆ママさん達が安心して出産できる東村山に

より実りあるキャリア教育を目指して

問 23区や東久留米・小平市等では、社労士が教育機関と連携し、授業を行っている。当市でも行う予定はあるか。

教育部長 各方面で活躍している専門家による授業を多くの学校で実施できるような、校長会を通して伝えていきたい。

出産予定日やお迎え場所などを事前に登録できる「陣痛タクシー」等を要望する声はあるか。

市長 市内にも対応できるタクシー会社が数社あるので、要望に応じて情報提供している。

問 人口15万人の当市で、出産できる医療機関は1カ所だけである。このことについて見解を。市長 大きな課題である。医師会や医療機関と協議し、妊娠・出産環境の充実に向けていく。



草の根市民クラブ
矢野 ほづみ

質問項目

◆とんぼ工房のあり方と資源循環部の指揮監督

とんぼ工房の元部長職員等の勤務態度について

問 資源循環部の職員が昼食の弁当を秋水園の敷地外に買いに行く際、庁用車を使用していると聞くが、認めているのか。また、午前11時頃から秋水園のとんぼ工房内で昼食用のうどんをつくって食べているとの情報がある。秋水園に確認を行ったが、その時は現認できなかった。その後も同様の情報があるが、聞いているか。

資源循環部長 そのようなことは認めておらず、把握していない。

問 元再任用部長の職員が普段から遅刻・早退を繰り返しているとの情報もあるが、事実か。資源循環部長 本人に確認したが、そのようなことはない。



草の根市民クラブ
朝木 直子

質問項目

◆当市の情報公開条例の問題点
◆菊池建設の建退共証紙購入問題について(その2)
◆秋水園における職員の諸問題について

公共工事における透明性の確保について

問 「法人等又は事業を営む個人の競争上又は事業運営上の利益その他社会的地位が損なわれると認められるもの」は情報公開条例で非公開とされている。公共事業で人身事故等が起きた場合、これは非公開になるのか。

総務部長 企業にとってマイナスイメージになる情報は非公開に該当するが、事故の重大さや市民に与える影響等を判断して指導を徹底していく。

し、公開する場合もある。指定管理者を指定する際は議会の議決が必要だが、審議に必要な情報が提出されていないか。改善を検討しているか。

経営政策部長 今後、検討していきたい。

問 再任用職員の遅刻・早退について複数の情報が寄せられているが、市民の誤解を招かぬよう、職員に対して指導を徹底していく。



民主党
おくだに 浩一

質問項目

◆選挙割引セール大型スーパーバスで投票を
◆シルバークロスでコミバス実証運行を
◆駅前のブランド化でシティプロモーションを!

選挙割引セール大型スーパー投票所で投票率UP

問 今年7月の参議院選挙から18歳以上の人が有権者になる。投票率を上げるために、市内全域で選挙割引セールを実施してはどうか。

選挙管理委員会 投票率や選挙啓発の面で効果的と考えられる。他市の状況等も踏まえ、研究していきたい。

市長 高齢者割引制度は課題であり、今後、研究していきたい。



民主党
かみまち 弓子

質問項目

◆児童クラブの現状の課題と将来の方向性について
◆学級崩壊対策とDV予防教育について
◆小売り吸引力と創業比率をUPさせよ!

なぜいま児童クラブの民営化なのか?

問 第2野火止児童クラブの29年4月から民営化の意向が示されたが、第二保育園の二の舞にならないよう、慎重な検討が必要ではないか。

市長 できるだけ早期に保護者と協議し、方向性を定めていきたい。いじめ、学級崩壊対策のサポートチームを!

員会はどのような支援をしているのか。

教育部長 必要に応じて指導主事等を学校に派遣し、教員や管理職に対して指導・助言している。

問 いじめやクラスの問題等、日々さまざまな対応が求められる。校長や教員OBでサポートチームを作るべきと考えられているか。

教育部長 教育アドバイザーやスクールソーシャルワーカーを配置し、支援体制を整えている。



市民自治の会
島崎 よう子

質問項目

◆食品ロスを減らし、活用する取り組みを
◆子どもに関わる活動の後継者育成をすめよう
◆LGBTを含むすべての子どもがおりるまで大人になれる社会を

まだ食べられる食品を活用させる橋わたしを

問 まだ食べられるにも関わらず、廃棄される食品をフードバンクとして活用できないか。

資源循環部長 市内の団体や企業にフードバンクに関する情報を紹介し、広く協力を求めている。市民活動の後継者育成に取り組みよう

市長 土曜講座に参加している子どもとボランティアの現状・課題を伺う。

教育部長 26年度は小・中学校21校で実施し、延べ2万2,153人が参加した。ボランティアや指導者が高齢化しているため、後継者の育成が課題である。

問 後継者育成の打開策として、子どもの特性や発達、基本的な接し方等を学ぶ東京学芸大学なども未来研究所の「教育支援人材認証制度」を活用してはどうか。

市民部長 有効な取り組みと考えている。今後、参考にしていきたい。

